



一般社団法人 全麺協

2025.4.15

ニュースフラッシュ 第46号

ニュースで伝える全麺協の今

発行:全麺協ニュースフラッシュ編集グループ

編集責任者:総務局長 原 秀夫

令和6年度全麺協第6回理事会開催 報告

日 時:令和7年3月17日(月)14時00分～

場 所:麺業会館2階会議室

1 議長及び議事録作成人指名

議長:中谷理事長

議事録署名:理事長 両監事

書記:総務担当部長

2 定足数確認 20名中20名出席 監事2名

3 理事長挨拶

4 報告事項

(1) 入退会報告

(2) 事業報告

① 女流名人大会について

② 六段位選考会について

③ 四段位・五段位意向調査について

④ 財務の状況について

研修センターについて収支の透明化を求める意見などがありました。

5 議題

(1) 令和6年度事業報告及び決算報告について

(2) 令和7年度事業計画案及び予算案について

(3) 役員改選について(理事長)

(4) 令和7年度第12回定時社員総会について

(5) 令和7年度の全麺協運営について

*主要な事業(平塚そば大学・グランプリ大会・五段位認定会・他)

*本部と支部の連携:定例会議の開催

*本部事務局の体制強化

(6) その他

研修センター使用料の見直し提案、理事長へ運営方法の見直しの要望、業務執行の定期報告などについて要望がありました。

※採決の結果、全議案賛成多数で議決されました。

令和6年度【第2回全麺協そば道女流名人大会in大阪】 開催 報告

今年度の「第2回全麺協そば道女流名人大会」は、西日本支部の主管により2月23日大阪市で開催しました。

会場になった「大阪市中央卸売市場本場 マイドプラザ2階多目的ホール」には、全国からそば打ち自慢の女性22名が参集し華やかな大会となりました。この女流名人大会の大きな特徴は、競技の前に「1分間スピーチ」があることです。今年度のテーマは「若者に伝えるそば打ちの楽しさ」で、自身の体験をとおした思いのスピーチが披露されました。その後の競技は、全麺協の推奨粉1.2kgの外二八を制限時間40分で仕上げました。そば打ち技能は全体的にレベルが高く、審査は難航しましたが、優秀者4名に賞が授与されました。

なお、大会後には西日本支部のスタッフの皆さんと交流会を開くことが出来、より一層の地域交流が図れたことと思います。大会の運営については、西日本支部の役員および会員の皆さんにご協力をいただき、無事終了したことに対して心から感謝いたします。



女流名人 高橋富士子さん(北海道 幌加内そばスクール蕎麦庵)

準名人 安田みゆきさん(北海道 幌加内そばスクール蕎麦庵)

優秀賞 岩本美代子さん(岡山県 関西上砂川手打ちそば愛好会)

努力賞 青山 光子さん(愛知県 ネバーランドそば打ち研究会)

本部企画担当部長 南木美千子



「沖縄と北海道の手打ちそば交流会」開催 報告

3月8・9日に「沖縄と北海道の手打ちそば交流会」を開催し、最南端と最北端の地域間文化を中心にした交流が成功裏に終了しました。今回の交流会開催のきっかけは当会員の沖縄転勤で、沖縄（やんばる手打ちそば倶楽部）と北海道（分いしかり札幌星置そば道場・いしかり手打ちそば同好会）双方から23名が参加しました。当日は、二八・ゴマそばのデモ打の他、そば打ちから茹で方や盛り付けまで、基本的な楽しみ方を深く学ぶことが出来ました。又、親睦会では沖縄の伝統料理を中心に沖縄独自の料理を振舞っていたき美味しい舌鼓の中で双方の交流を深めることができました。



新しい仲間と新たな活動への力を得た貴重な機会になりました。

北海道支部 分いしかり札幌星置そば道場
事務局長 松本道博

西日本支部 そば打ち名人大会・団体そば打ち大会開催 報告

第三回会員交流そば打ち名人大会

開催場所：大阪市中央卸売市場本場マイドプラザ

2月23日（日）に支部会員の技術の向上、親睦を図る目的で第三回会員交流そば打ち名人大会を開催しました。

男女合わせて36名の参加があり、日頃の成果を出切った激戦が繰り広げられました。講評では、篠原副理事長より包丁の握り方、切り方・腕でなく肘で切るという指導がありました。

名人 上原淳子（植田塾そば打ち倶楽部）

準名人 平松誠司（布施そば道場）

準名人 山下むつみ（熊野古道そばネット）



名人大会表彰式

優秀賞 石塚南（植田塾そば打ち倶楽部）

努力賞 加藤隆之（ニコニコそば打ち同好会）

敢闘賞 上原制政広（関西上砂川手打ちそば愛好会）

第八回会員交流団体そば打ち大会

開催場所: 大阪市中央卸売市場本場マインドプラザ

2月24日(月)に支部会員の親睦を深めるとともに、各会員の結束を高める事を目的とし、第八回交流団体そば打ち大会を開催しました。

西日本各地より22チーム・総勢88名で、地方色を豊かに取り入れた服装、チーム内での応援合戦など楽しくもあり少し緊張感もあるそば打ちを披露してもらいました。

最優秀賞 チームあんしん(上田塾そば打ち倶楽部)

優秀賞 わいわいー打入魂さくら組(わいわい芸備そば塾)

努力賞 初段A組八咫烏カー! (熊野古道そばネット)

敢闘賞 ニコニコもっと輝き隊! (ニコニコそば打ち同好会)

二日間に渡り成功裏に開催することができました。

事前準備、前日準備含め参加者、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

来年もより多くの参加と楽しく盛り上がる大会にしたいと思います。

西日本支部 広報渉外部 木下靖之



団体大会集合写真



団体大会開会式

中日本支部指導員三級任用(再任用)講習会開催 報告

- 1 開催日時 令和 7年 3月1日(土) 午前9時 30分 ~ 午後3時 40分
- 2 開催場所 月見の里学遊館(静岡県袋井市上山梨4丁目3-7 ☎0538-49-3400)
- 3 受講人員 14名(内3名は再講習)

当日はとても暖かく春の陽気の中、14名の参加者を迎え第3回指導員三級任用講習会を開催しました。第1講から第3講については、段位認定制度規定、指導員制度の概要及び指導員としての心構えについて学びました。第4講では、アドバイスシートの解説と記入方法について学び、第5講では実技映像を見ながら各自がアドバイスシートを記入しました。その中では、指導方法について各自が疑問に思うこと、今まで自身が行ってきた指導方法との違いや指導効果及び指導の言葉使い等について多くの意見が出され、受講者間での活発な意見交換がなされ充実した講習会となりました。



田中崇喜支部長挨拶



修了証書交付

これからは、実技者に対して欠点の指摘ではなく、実技者と共に考え理解納得し今後の練習に取り組む土台作りができる指導員として活躍することを大いに期待します。

なお、今年度福井県で実施した四段位認定会では17名が合格されました。合格者から11名が指導員を希望し、四段位合格者に対する受講率は64.7%でした。来年は、資料、実技映像を改善し、より一層充実した講習会となるよう努めて行きます。

中日本支部 指導普及部長 高橋 英俊

本部事務局からのお知らせ

令和7年4月から本部事務局の業務を担当していただく皆さんを紹介します。



石井洋二さん



小尾 隆さん



鶴見みどりさん 中田雪子さん 岡部洋子さん



山室 恵美子さん 原田 裕治さん

総務業務担当の小尾 隆さん（武蔵野そばの会）

指導普及担当部長はそのままです。

総務担当の中田 雪子さん（千葉県そば推進協議会）

経理業務担当の石井 洋二さん（日本橋そばの会）

経理担当業務の岡部 洋子さん（江戸流手打ちそば二八の会）

段位認定業務担当の原田 裕治さん（こもれび蕎麦の会）

段位認定業務担当の山室 恵美子さん（雷門そば倶楽部）

指導普及業務担当の鶴見 みどりさん（千葉県そば推進協議会）

ベテランからほとんどが新人となりました。

しばらくの間は、ご迷惑をお掛けするかもしれませんが、皆さんと一緒に全麵協を盛り立てていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

総務局長 原秀夫

皆様からの情報提供をお待ちしています。

全麵協ニュースフラッシュ編集グループ

編集責任者 原 秀夫

編集主任 入江一統

チーム員 横田節子 赤羽章司